

様式4

第1 事業計画

1 個別事業計画一覧表(1)

令和7年4月1日 現在

目標	事業種目 (メニユー)	実施市町村	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考	
林業・木材産業 の生産基盤強化	間伐材生産	豊田市	愛知県	間伐材生産	1.50	2,592	1,296	1,728千円/ha、24千円/m <sup>3</sup>
				関連条件整備活動				
				うち森林作業道整備				
				合計	1.50	2,592	1,296	
	路網整備・ 機能強化	林業専用道（規格相当）の整備			A区分			
					B区分			
					C区分			
					補強			
					点検診断			
					森林作業道の整備			
					林道等の機能強化			
					機能強化（単独型）			
					機能強化（一体型）			
					森林作業道の機能強化			
					林業専用道（規格相当）の復旧			
					合計			
	付帯事務費							
総計				1.50	2,592	1,296		

目標	事業種目 (メニュー)	実施市町村	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考
森林整備の地域 活動推進	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成促進						
	交付金合計						
	基金合計						
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林境界の明確化	新城市	新城市	500	20,000	10,000	令和7年度実施基金
	交付金合計						
	基金合計			500	20,000	10,000	
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林所有者の探索						
	交付金合計						
	基金合計						
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成・森林境界の明確化に向けた 条件整備						
	交付金合計						
	基金合計						
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 都道府県推進事務		愛知県		51	51	令和7年度実施基金
	交付金合計						
	基金合計				51	51	
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 市町村推進事務		新城市		51	51	令和7年度実施基金
	交付金合計						
	基金合計				51	51	
	交付金総計						
	基金総計				500	20,102	10,102

目標	事業種目 (メニュー)		実施市町村	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考
林業・木材産業 の 生産基盤強化	低コスト 再造林対策	低コスト造林の支援	豊田市	(株)河本材木店 丸兼林業(有)				
		うち一貫作業システム			6.84	4,658	3,105	335,000円/ha 植栽樹種：ｽｷﾞ・ﾋﾞｯｼﾞ 植栽本数：1,500本/ha
		うち低コスト造林						円/ha 具体的な施業： 植栽樹種： 植栽本数： 本/ha
		うち下刈り						円/ha 下刈り回数： 回目
		機械器具の整備						資機材の種類：
		関連条件整備活動						
		うち森林作業道の整備						
		合計			6.84	4,658	3,105	
	附帯事務費							
総計	6.84	4,658	3,105					

(注)

- 1 「間伐材生産」及び「路網整備・機能強化」の事業実施主体については、林野庁長官が別に定める考え方に則って都道府県知事が選定した林業経営体、本事業の対象となる事業実施主体を記載すること。
  - 2 「間伐材生産」及び「路網整備・機能強化」の各欄については、林野庁長官が別に定めるところにより都道府県知事が設定した生産基盤強化区域内又は市町村森林整備計画に定める特に効率的な施業が可能な森林の区域内において実施する事業について記載すること。
  - 3 「実施市町村」は、事業実施主体が事業を予定している市町村名を記載すること。
  - 4 「事業量」、「事業費」及び「国費」については、事業種目ごとに合計を記載し、間伐材生産、路網整備・機能強化については、2事業の総計を「総計」欄に記載すること。
  - 5 「間伐材生産」は、定額の単価と間伐材生産量を備考欄に記載すること。
  - 6 「路網整備・機能強化」の「林業専用道(規格相当)」については、設計・技術審査会の設置状況を備考欄に記載すること。
  - 7 「森林整備地域活動支援対策」については、「交付金」「基金」別に記載することとし、備考欄に事業実施年度も記載すること。
  - 8 「低コスト再造林対策」は、定額の単価及び具体的な施業、植栽樹種、植栽本数、下刈り回数、資機材の種類を事業種目に応じて備考欄に記載すること。
- \* 行については、適宜加除のこと。

様式5

事前点検シート

計画主体名	愛知県		
実施年度	令和 7 年度	総事業費	7,250 千円
		(うち交付金)	4,401 千円)

1 計画全体について

	項 目	チェック欄	備考欄
(1)	森林・林業基本計画、全国森林計画、地域森林計画、林業労働力の確保の促進に関する基本計画、木材安定供給確保事業に関する計画等をはじめ、その他各種関連制度・施策との連携、配慮、調和等が図られているか。	○	
(2)	事業実施関係者のみならず、関連部局、地域住民等との合意形成・連携・調整が図られているか。	○	
(3)	計画主体、事業実施主体及び関係者で協議会を設置するなど、事業の推進体制は確立されているか。	○	
(4)	事業計画を公表することとしているか。	○	
(5)	事後の評価結果について公表することとしているか。	—	
(6)	目標値については、都道府県における各種計画の目標数値との整合が図られており、かつ、情勢の変化や前年度の施策の効果の評価を踏まえて算定し、関係者の合意が得られたものであるか。(※1)	—	
(7)	前年度までの計画と同一の目標値を掲げている場合、本計画の目標値は、前年度までの計画の目標値を上回っているか。(上回っていない場合、その理由が整理されているか。)(※2)	—	
(8)	事前点検シートに掲げる項目について、判断根拠となる書類を保存しているか。	○	
(9)	他省補助金との重複はないか。	○	

(注)

1 チェック欄には、該当する項目を満たしていることを確認し「○」を、該当ナシの場合は「—」を記入すること。  
(必要に応じて名称等を記入)

2 (※1) : どのような手段により、どのような者と合意形成を図ったか備考欄に記載のこと。(別様可)

3 (※2) : 都道府県が作成する計画等の目標数値を適用しない場合、現状値及び目標値設定の根拠(理由)を備考欄に記載すること。(別様可)